



# 消防だより 119

## 洞爺湖消防団秋季 消防演習を実施

洞爺湖消防団(団長 寺島勉)では、10月31日(金)午後15時30分より洞爺町「財田スポーツ交流館」において秋季消防演習を実施しました。

演習では、「体育館から出火した」との想定で、消防車が出動し、消防職・団員による指揮命令が的確に伝達され連携のとれた消火活動訓練が行われ、日頃の訓練の成果を十分に発揮し、更なる技術の向上に努めました。



## 温泉3区婦人防火 クラブ防火夜回り

式典では、来賓の方々から日頃の消防活動に対する慰労の言葉をいただき、無事に演習を終了することができました。



**温** 泉3区婦人防火クラブ(会長 奥山洋子)は、秋の火災予防運動に併せて10月30日、31日の2日間で防火夜回りを実施しました。

各家庭で暖房器具などを使用し始める季節となり、肌寒い中

「火の用心」の掛け声に拍子木を鳴らし、火災発生ゼロを訴えました。

洞爺湖町では、焼死火災が2年連続で発生しており、本格的な冬を迎えるにあたり、より一層、火の取扱いには注意が必要です。

## 高齢者住宅の 防火査察を行う

洞爺湖支署及び洞爺湖消防団では、11月初旬、町内の独り暮らしの高齢者宅を訪問し防火査察を実施しました。毎年寒さが一段と厳しくなる冬を前に消防職員と女性団員が合同で、ストーブやガスコンロなどの火を使用する器具周りの点検を行っており、住宅用火災警報器の設置確認も併せて実施しました。

## 統一標語

「もういいかい  
火を消すまでは  
まあだだよ」

**fire**

平成26年1月1日  
10月31日現在

●火災件数 6件  
●救急件数 461件

## 西胆振消防組合平成25年度決算概要

平成25年度西胆振消防組合決算概要をお知らせします。

歳入は、構成4市町の規模(人口割、財政割)等で決められている負担率に応じた「消防負担金(自主財源)」がほとんどを占めています。

歳出は、給与費が約7割を占め、次いで消防本部、消防署(支署)等の活動経費である消防費に充てられました。

問合せは、西胆振消防組合消防本部総務課(☎0142-21-5000)へ。

単位:千円

| 【歳入】        |      | 1,410,657 |
|-------------|------|-----------|
| 1. 消防負担金    |      | 1,313,370 |
| (内訳)        | 伊達市  | 671,222   |
|             | 洞爺湖町 | 332,377   |
|             | 豊浦町  | 169,086   |
|             | 壮瞥町  | 140,685   |
| 2. 使用料及び手数料 |      | 2,867     |
| 3. 道支出金     |      | 14,305    |
| 4. 財産収入     |      | 987       |
| 5. 繰入金      |      | 28,438    |
| 6. 繰越金      |      | 40,534    |
| 7. 諸収入      |      | 10,156    |

| 【歳出】     |  | 1,345,215 |
|----------|--|-----------|
| 1. 議会費   |  | 391       |
| 2. 監査委員費 |  | 231       |
| 3. 消防費   |  | 338,489   |
| 4. 給与費   |  | 972,124   |
| 5. 公債費   |  | 33,980    |

